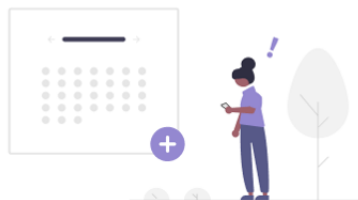


生理用品の計量管理による 生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決

生理周期記録と生理用品の課題

生理周期の管理が面倒、続かない

入力の手間・入力忘れが課題



忙しくて入力を忘れてしまう
入力の手間が煩わしい

生理用品のトラブル

収納のストレス



生理用品の収納が難しい
買い忘れや買いすぎ

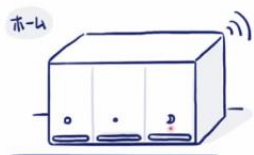
自分に合う生理用品 分らない



種類が多い
他人に相談しづらい

生理用品を使用するだけで、自動的に生理周期記録ができる

収納・計量



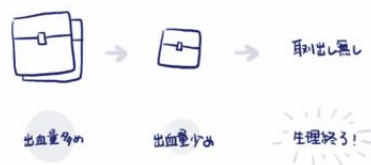
専用のケースに
まとめて収納
(使用量の計量)

残量確認



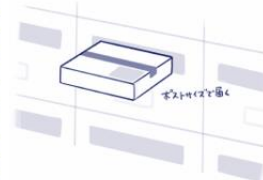
各種類の残量を
アプリで確認

生理周期の自動記録



生理用品の使用状況から
周期を推定

自動注文



残量が少なくなると
EC経由で自動注文

レコメンド



その人に最適な
商品サービスの紹介

計量IoT収納ケースを用いて、使用状況をセンシングし、生理周期を自動記録

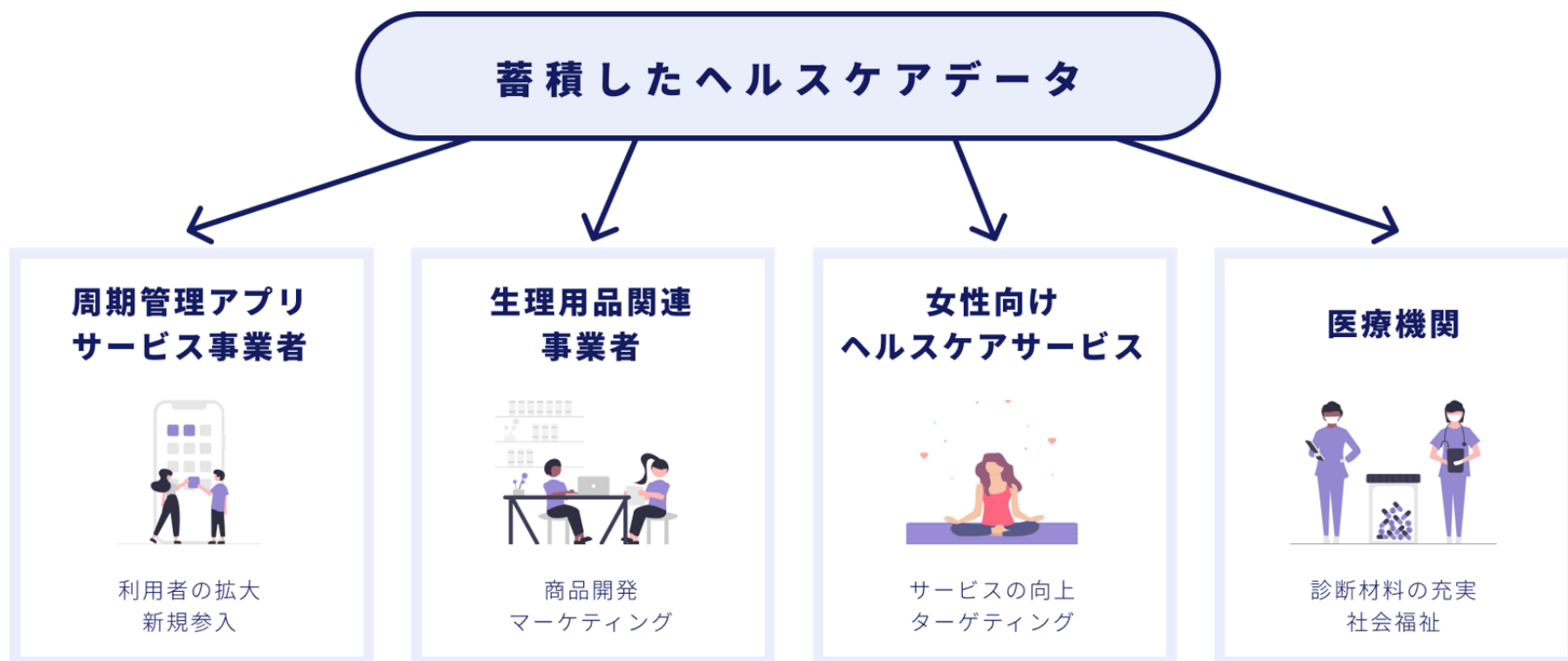


普段使用している生理用品を収納
残量を定期的に計量することで、**使用状況をセンシング**



使用した生理用品の数量・種類などの使用状況から
生理開始・終了日を推定し自動記録

データ活用の可能性

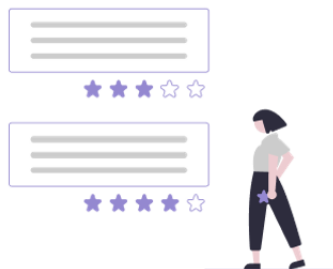


サービス利用による働く女性の不安や負担の軽減効果を検証

事業目的	① プロダクト利用の効果測定 ・在庫管理や生理周期の記録に関する負担や不安の軽減 ・生理や用品に関する意識の変化 ② サービスの価値向上検討 ・フェムテックサービスとの連携
対象者	国内の働く女性
検証方法	プロトタイプ（IoT収納ケース・スマホアプリ）を使った実証
検証期間	3ヶ月～4ヶ月
実施体制	シャープ株式会社単独で推進中 （共同研究者・協業先を募集中）

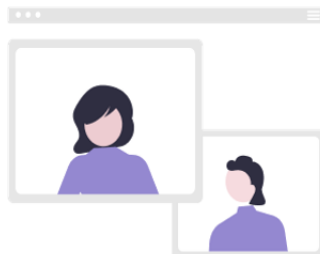
効果測定

ユーザーアンケート



- ・負担や不安軽減の効果測定
- ・意識と行動の変化

リモートインタビュー



- ・女性被験者の心理や感情、意見を深く聞き出す

計量データ分析



- ・生理用品利用実態の分析
- ・アルゴリズムの検証

スケジュール

